

学年・教科	第3学年	技術・家庭（家庭分野）	担当者 相川 由圭
学習目標 ○生活や技術について関心をもち、生活を充実向上させるために進んで実行しようとする。 ○生活について見直し、課題の解決を目指して工夫し、創造することができる。 ○生活や技術に関する基礎的な知識を身につけ、生活と技術とのかかわりについて理解する。			
指導計画		学習内容	
「わたしと家族」 ○よりよい家族関係を作る。 「子どもの成長」 ○幼児の成長 ・身体の発達 ・心の発達 ・生活習慣	1 学 期	○家庭の基本的な役割や機能について理解する。 ○幼児の発達と家族のかかわりについてまとめることができる。 ○幼児の心身の発達には、方向性や順序性があり、発達が現れる時期や期間には個人差もあることがわかる。	
○幼児の生活と遊び 「幼児との交流」 ○遊び道具の製作 ○幼児ふれあい実習	2 学 期	○幼児の遊びの意義がわかる。 ○幼児の発達を考えた遊び道具の製作ができる。 ○幼稚園でのふれあい実習を通して幼児の発達についての理解をより深めることができる。	
○子どもと家族や周囲の人びと ・幼児の育つ環境	3 学 期	○幼児の発達にとって環境が大きな影響を与えることを理解する。	
観点別評価の観点と主な評価方法について ○ 知識・技能 「学習プリントの記入内容、定期テスト」「学習過程における技能の習熟状況、完成した作品」などを評価します。 ○ 思考・判断・表現 「学習した内容の活用状況や実際の生活の場で工夫する力」「作品の製作過程や自己評価」などにより多面的に評価します。 ○ 主体的に学習に取り組む態度 「作業や実習、実習計画立案への積極性、毎時間の学習への取組状況、作品の提出状況、レポートや家庭での実践記録」などを評価します。			
学習のアドバイス ・2週間に1時間しかない教科なので、授業を大切に、集中して受けましょう。 ・生活に密着した教科なので、自分自身の生活に活用できるように学ぶ姿勢を持ちましょう。			